

平成 23 年度・市民フォーラム「ごみについて徹底討論しよう!!」

持続可能な社会を将来世代につなぐために

ごみ問題は、社会の重要な課題の一つとして認識され、多くの市民、事業者、行政、研究者が取り組んでいるところです。しかし、一方では循環型社会構築のための行政の諸施策に対し多くの批判があるとともに、市民、事業者の行動が、適正なごみ処理の障害となっていると言われていました。また、最近では、循環型社会の構築は、大量のリサイクル化のための大量消費システム構築であって、決して持続可能な社会システムの構築ではないのではないか、との疑問の声もあがっています。そこで、この市民フォーラムは、「どのような社会が持続可能な社会で将来世代につなぐものか」、ごみ問題について徹底的に議論し、参加者が互いに理解を深めることを目的に開催するものです。

今回は、「みなまた環境塾」と連携し、「学びから実践へ」について考えます。具体的な事例として3つの取り組み事例を取り上げて討論していきます。

テーマ：「学びから実践へ!!」-環境教育から実践へ-

話題提供：「みなまた環境塾の取り組み」：田中昭雄（熊本大学）

「熊本市の取り組み（仮題）」：濱野晃（熊本市廃棄物計画課）

「福岡市西区地域環境サポーター養成講座からの展開」：重岡昌代（福岡市）

フォーラム：会場からの意見及び自由討論

日時：平成 23 年 9 月 3 日（土）13:30～16:00

会場：熊本大学工学部百周年記念館

所在地：熊本市黒髪 2-39-1

交通手段：熊本駅から 産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等「熊本大学前」下車

都市バス：第 1 環状線[駅 2]（大学病院・大江渡鹿経由）

「子飼橋」下車徒歩 10 分

熊本市交通センターから

産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘、大津行き等「熊本大学前」下車

詳細は <http://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/faculty/faculty08.html>

対象者：市民、事業者、行政、研究者 全体で 100 名程度

参加費：500 円（会場費及び講師謝金等）

主催：廃棄物資源循環学会九州支部、共催：みなまた環境塾

後援：NPO 環境ネットワークくまもと、Rびんを広めよう会・熊本、

NPO はかた夢松原の会、NPO 環境管理システム研究会、Group530

申込方法：希望者は、FAX 又は E-mail にて氏名、連絡先住所、同電話番号、同 FAX 番号を明記の上で、下記宛先まで申し込んで下さい。申込期限：平成 23 年 8 月 26 日（金）まで

申込み先：廃棄物資源循環学会九州支部事務局 宛

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1 福岡大学工学部社会デザイン工学科水理衛生工学実験室

TEL：092-863-8238 FAX：092-863-8248 E-mail：kyushu@jsmcwm.or.jp

F A X 送信票

廃棄物資源循環学会九州支部・市民フォーラム申込書

送信先：廃棄物資源循環学会九州支部事務局 宛

福岡大学工学部社会デザイン工学科水理衛生工学実験室内

FAX：092 - 863 - 8248

送信内容：平成23年度市民フォーラムに申し込みます。

平成23年 月 日

氏 名： _____

連絡先住所（所属）： _____

同電話番号： _____

同FAX番号： _____

同E-メールアドレス： _____

同時申込者氏名： _____

同時申込者氏名： _____

同時申込者氏名： _____

同時申込者氏名： _____